

# BH250 BG250-208

## マニュアル





<b>安全のための注意事項</b>	1	8. MASTER - マスター・レベル・ノブ	11
<b>このマニュアルについて</b>	4	<b>リアパネル</b>	12
<b>イントロダクション</b>	5	9. MAINS IN / ON - 電源入力/電源スイッチ	13
BH250 vs. BG250-208	5	10. PEDAL - ペダル・インプット	13
高度な技術の結晶	5	11. USB ポート	13
TonePrint	6	12. SPEAKER OUT - スピーカー・アウト	13
<b>クイック・セットアップ・ガイド</b>	7	13. AUX IN - AUX イン	13
開梱	7	14. ヘッドフォン・アウト (ミュート型)	13
セットアップ	8	15. BALANCED OUTPUT - バランス・アウトプット	14
<b>フロントパネル</b>	9	16. PRE/POST EQ - プリ/ポスト EQ ボタン	14
1. INPUT - インプット	10	<b>プロテクション (保護) モード</b>	15
2. GAIN - ゲイン・スイッチ	10	プロテクション・モード稼働後の対策	15
3. TONE - トーン・セクション	10	<b>仕様</b>	16
4. TONEPRINT ノブ	10	<b>リンク</b>	17
5. TONEPRINT LED	11		
6. チューナー	11		
7. MUTE - ミュート・スイッチ	11		

## 安全のための注意事項

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項の書類は手の届くところに保管してください。
3. 全ての警告をお守りください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 本装置を水気の近くで使用しないでください。
6. 本装置の手入れは、乾いた布のみを使用してください。
7. 換気に必要となる本体の開口部は塞がないでください。本体の設置は、製造者の指示に従ってください。
8. ラジエーター、ヒート・レジスター、ストーブ、アンブリファイア等、またそれに限定されないあらゆる熱を発生する機器の近くに設置しないでください。
9. 極性プラグ、あるいはグラウンド・プラグの安全機構に手を加えないでください。極性プラグは、二つの金属ブレードの内、片側が大きく設計されています。グラウンド・タイプのプラグは、二つの金属ブレードに加えてグラウンド用のピンがございます。これらは、安全のための機構です。付属のプラグがコンセントの形状に合わない場合は、旧式のコンセントの交換について最寄りの電気技師にご相談ください。
10. 電源ケーブルとプラグは、踏み付けられたりはさまれたりしないように設置してください。特に、プラグとコンセント、そして本体と電源ケーブルが接続される周りにはご注意ください。
11. 本装置に設置するアクセサリーや装着器具は、製造者指定のもののみをご使用ください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは製造者が指定するもののみを使用してください。カートを使用する際には、カートと荷物の移動による転倒や荷物の落下による事故にご注意ください。
13. 雷の発生する天候、または本装置を長期間使用しない場合は、本装置の電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
14. 本装置の点検・修理は、必ず資格を持ったサービス技術者にご依頼ください。電源ケーブルやプラグが破損した、液体を本体にこぼした、本体シャーシ内に異物が入ってしまった、雨や過度の湿度にさらした、本体の動作異常が生じた、本体を落としたなど、原因に関わらず本装置に破損が生じた場合はサービスが必要です。
15. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみ使用ください。

## 安全のための注意事項

### 警告

- 本体に水が垂れたり、はねる環境での保管・使用は避け、花瓶等液体の入った物を本装置の上に置かないでください。感電や火事等の恐れがあります。
- 必ずアースを正しく接続してください。
- 製品に同梱されていると同様の、アース付3芯の電源ケーブルを使用してください。
- 適切な電源ケーブルとプラグ形状・動作電圧は地域によって異なります。
- 電圧を確認し、次の表に従って各地域の規格に準拠した電源ケーブルを使用してください。

電圧	プラグ規格
110-125 V	UL817 and CSA C22.2 no 42.
220-230 V	CEE 7 page VII, SR section 107-2-D1/IEC 83 page C4.
240 V	BS 1363 of 1984. Specification for 13A fused plugs and switched and unswitched socket outlets.

- 本装置は、電源ケーブルの抜き差しが容易に行える、コンセントの近くに設置してください。
- 本装置を商用電源側から完全に絶縁するには、電源ケーブルをコンセントから外してください。
- 電源プラグは容易に抜き差しができる様にしてください。
- 閉じられた空間に設置しないでください。
- 本体を開けないでください。感電の原因となります。

### サービスについて

- 本体内にユーザ保守可能なパーツはございません。
- 修理点検は有資格者にのみ依頼してください。

### 注意

本マニュアルに明示されていない本体への変更・改造を行った場合、本装置を操作する権利を失うことがあります。

## EMC / EMI

本機器は FCC 規準 Part 15 に準ずる Class B デジタル機器の制限事項に適合するための試験に合格しています。

これらの制限事項は、居住地域での設置時に生じうる有害な電波障害を規制するために制定されたものです。本機器は無線周波エネルギーを生成・使用しており、これを放射することがあります。指示に従った設置と使用を行わないと、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本機器の電源を落としてから再投入してください。障害を及ぼすことがわかった場合、次の方法で障害の解消を試みることを推奨します。

- 受信アンテナの方向、設置場所を変更する
- 本機器と受信機の距離を遠ざける
- 本機器を受信機とは別の系統の電源回路に接続する
- 必要に応じて、販売代理店、または経験のある無線 / TV の専門技術者に問い合わせてください。

## For Customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

本 Class B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

### このマニュアルについて

このマニュアルは、製品の機能と操作方法の情報が含まれます。印刷とPDF形式で配布されており、PDF版はTCエレクトロニックのウェブサイトからダウンロードできます。

**重要な情報を見落とすことのないよう、マニュアルを全てお読みください。**

本TC機器の使用をはじめる前に、「セットアップ」セクションに説明されている外部機器との配線を行ってください。それ以降の各セクションでは、接続が正しく行われていることを前提として解説を進めます。また、各セクションでは、それ以前の内容を把握していることを前提に解説を進めます。

**本マニュアルの内容は、予告なく改訂されることがあります。**

最新版マニュアルのダウンロード、保証内容の確認、そして製品のFAQ情報を閲覧するには、TCエレクトロニックのウェブサイトをご参照ください。

[www.tcelectronic.com/support/](http://www.tcelectronic.com/support/)

## イントロダクション

この度は、BH250 / BG250-208 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

BH250 / BG250-208 は、パワフル、高機能、軽量を特徴としたベース・ヘッド／コンボ・アンプです。

### BH250 vs. BG250-208

**BH250** は、お好きなスピーカー・キャビネットとの組み合わせが可能な、マイクロ・ベースヘッドです。

**BG250-208** は、リハーサルスタジオ／ステージ／レコーディングスタジオと使用場所を問わない、ポータブルな軽量ベース・コンボです。

本マニュアルでは両製品の総称として「BH250 / BG250-208」の表記を使用します。

### 高度な技術の結晶

高度な技術が凝縮された中身と裏腹に、操作性はシンプルそのもの。一見何の変哲もないベース／ミドル／トレブル・コントロールも、ブーストとカットで周波数レンジの反応が異なるなど、ディテールの隅々までベーシストのフィーリングを優先しています。

4 / 5 / 6 弦ベース対応のチューナー、プリ／ポスト EQ セレクター付きのバランス・アウト、ヘッドフォン・アウト、そしてリハーサル用の AUX インプットを搭載しています。



### TonePrint

BH250 / BG250-208 は TonePrint を搭載。新品の状態では、TonePrint ノブでコーラスの量を調節できます。TC エレクトロニックの TonePrint は、いわばエフェクトの着せ替え。ベース用にチューニングされた多彩なエフェクトを TC エレクトロニックのウェブサイトからダウンロードできます。

**世界中のトップ・ベーシストの手による TonePrint エフェクトも用意されています。**また、TC エレクトロニックの製品スペシャリストによる TonePrint も用意されており、ジャンルを問わずに汎用性の高いセッティングを選べます。TonePrint は、インスピレーションをかき立てるサウンドと使いやすさを両立するようにファインチューンされています。

ベース用に、コーラス／フランジャー／ピブラート／オクターバー／ドライブ／コンプレッサーの TonePrint が用意されており、新しいセッティングが随時追加されています。これらのセッティングは、無償で入手できます。

### TonePrint セッティングの転送

TonePrint 対応機器に TonePrint を転送する方法は2つあります。

1. **スマートフォンによる転送** : TC ウェブサイトから TonePrint アプリをダウンロードして、インストールします。TonePrint ライブラリから任意の TonePrint を転送できます。TonePrint セッティングを転送するには、通常の楽器用ケーブルで楽器と TC デバイスを接続します。スマートフォンのアプリを起動し、画面に表示される指示に従います。この方式による TonePrint セッティングの転送は、数秒で完了します。
2. **コンピュータによる転送** : [tcelectronic.com/bh250/toneprints/](http://tcelectronic.com/bh250/toneprints/) から TonePrint をダウンロードできます。コンピュータと TonePrint 対応 TC デバイスを USB 接続します。TonePrint をダウンロードしたら、コンピュータ上でファイルを開き、画面に表示される指示に従います。

本機には2つの TonePrint スロットが用意されています。  
TonePrint を転送する前に、転送先の TonePrint スロットを指定  
します。

TonePrint スロットの切り替え方法は、ページ 10 をご参照く  
ださい。

TC デバイスに転送した TonePrint は、デバイスの電源を落とし  
ても失われません。

## クイック・セットアップ・ガイド

### 開梱

- 製品を外箱から取り出します。次のアイテムが含まれてい  
ることをご確認ください。
  - BH250 ベースヘッドまたは BG250-208 ベースコンポ本  
体
  - 電源ケーブル
  - ミニジャック - ミニジャック・ケーブル
  - USB ケーブル
  - マニュアル
  - Switch-3 ステッカー
- 搬送時の破損がないことを確認します。万一破損が確認さ  
れた場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。
- 製品の外箱と梱包材は保存しておいてください。これは、  
将来的な搬送時の備えとして使用できるのももちろん、  
万一搬送時に破損が生じた場合にその証明として必要とな  
ります。

### セットアップ

- BH250 ベースヘッドをご使用の場合は、スピーカーケーブルを BH250 リアパネルの SPEAKER OUT (スピーカー・アウト) ジャックからキャビネットに接続します。下限インピーダンスは  $4\Omega$  です。
- 電源ケーブルを、適切な電圧と周波数のコンセントに接続します。本アンプは、100 ~ 240 VAC に対応しています。
- ベースをフロントパネルの INPUT (インプット) ジャックに接続します。
- GAIN (ゲイン) セレクターで、ピックアップのタイプを選択します (ACTIVE= アクティブ / PASSIVE= パッシブ)。
- MASTER (マスター) ノブでアウトプット・ボリュームを調節します。
- これで準備が整いました。

## フロントパネル



本セクションでは、フロントパネルの各ジャックとノブ/スイッチを解説します。

### 1. INPUT - インプット

標準 ¼" ジャックの入力端子です。入力段はあらゆる種類のピックアップに対応する様に設計されており、アクティブとパッシブ・ベースを接続できます。

### 2. GAIN - ゲイン・スイッチ

使用するピックアップのタイプに合わせてます。アクティブ・ピックアップは通常パッシブよりも出力が高いため、ピックアップの種類に応じて GAIN スイッチを選択します。ベースのピックアップが 9V バッテリーを必要とする場合はアクティブ、電池を使用しない場合はパッシブであると考えられます。

### 3. DYNAMIC TONE CONTOURING FILTER SECTION - ダイナミック・トーン・コンツァー・フィルター・セクション

Dynamic Tone Contouring Filter セクションは、ただのベース用 EQ ではありません。一般的なトーン・コントロールはブーストとカットで同じ周波数が調節されますが、BH250 / BG250-208 のトーン・コントロールはいくつかの周波数帯が変わりま

す。実用面では、トーン・コントロールとコンツァー機能を組み合わせたもの、とお考えいただけます。

一つのノブに単独または複数のターゲット周波数とバンド幅を組み込むことにより、Dynamic Tone Contouring Filter は優れた操作性と最適化されたトーン形成の性能を両立します。

### 4. TONEPRINT ノブ

このノブは、TonePrint エフェクトの掛かり具合を調節します。コーラス／フランジャー／ビブラートではドライ／ウェット・ミックス、コンプレッション／ドライブでは適用量をコントロールします。TonePrint アーティスト作成のエフェクトについては、他の機能が割り当てられていることがあります。

#### TonePrint スロットの切り替え

BH250 / BG250-208 には、2 つの TonePrint セットアップを保存できます。切り替えには別売オプションの Switch-3 フットスイッチを使用します。Switch-3 を使用しない場合はスロットの切り替えが行えず、1 スロットのみ使用可能となります。

TonePrint のスロットを切り替えると、TonePrint ノブの位置とパラメーターの設定値は記憶され、後に再度 TonePrint を切り替えた際に元のサウンドに戻ります。この場合、フロントパネルのノブの位置と実際のセッティングが一致しなくなることがありますので、調節の際にはご注意ください。

## 5. TONEPRINT LED

TonePrint をオンにすると点灯します。オフにするには、ノブを反時計回りに回しきるか、リアパネル PEDAL 端子に接続した Switch-3 (別売) フットスイッチを使用します。

## 6. チューナー

チューナー情報を表示します。4 / 5 / 6 弦ベースに対応しています。チューナーは常時アクティブです。

E / A / D / G の LED はそれぞれの弦を示します。B 弦のチューニング時には E と A LED が、C 弦のチューニング時には D と G LED が同時に点灯します。正確なピッチの場合には弦表示の右側にある緑の LED が両方点灯します。

## 7. MUTE - ミュート・スイッチ

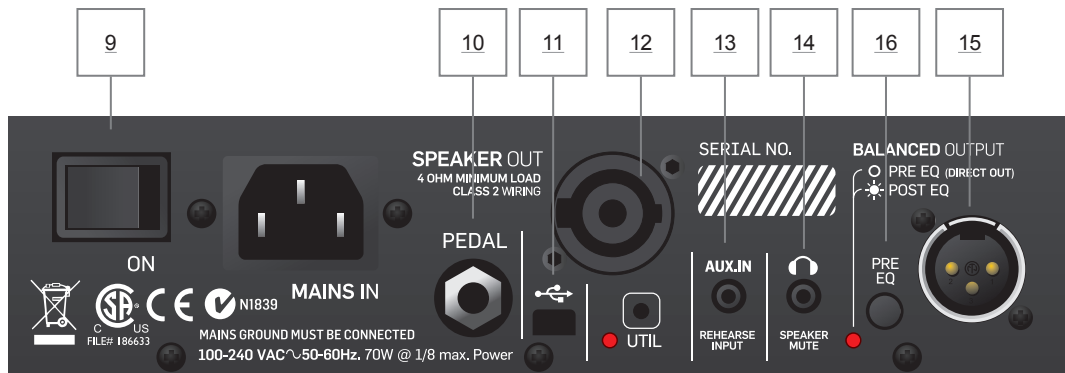
無音チューニング用のミュート機能をオン/オフします。下向きでミュートになります。ミュートはスピーカー/ヘッドフォン/バランス・アウト全てのアウトプットが対象となります。

PEDAL ジャックに Switch-3 を接続している場合、3 つ目のスイッチでミュート/アンミュートの切り替えを行えます。**Switch-3 の設定は、フロントパネルの MUTE ボタンより優先されます。**

## 8. MASTER - マスター・レベル・ノブ

アンプ全体の出力レベルを調節します。ヘッドフォン・アウトのレベルも同時に調節されます。

## リアパネル



本セクションでは、リアパネルの接続端子とスイッチを解説します。

## 9. MAINS IN / ON - 電源入力／電源スイッチ

本機はスイッチモード・パワーサプライを搭載しており、100～240 ボルトで作動します。PA 等の接続機器とベース・コンポの間で電圧差が生じるのを避けるために、電源のグラウンド・ピンは常時正しく結線されている状態にしてください。

## 10. PEDAL - ペダル・インプット

ここに別売オプションの Switch-3 を接続できます。次の機能のオン／オフを行なえます。

- TonePrint スロット A
- TonePrint スロット B
- ミュート

## 11. USB ポート

コンピューターからの TonePrint セッティングの転送と、ファームウェア・アップデートに使用します。

## 12. SPEAKER OUT - スピーカー・アウト

BH250 をキャビネットに接続するためのスピコン型の出力端子です。接続には適切なゲージのスピーカー・ケーブルをご使用ください。楽器用ケーブルは絶対に使用しないでください。

許容下限インピーダンスは  $4\Omega$  です。キャビネットを接続する前に、必ず接続先のインピーダンスをご確認ください。次のようなコンフィギュレーションを使用できます：

- $2 \times 8\Omega$  (パラレル)
- $1 \times 4\Omega$

## 13. AUX IN - AUX イン

AUX 用のステレオ・インプットです。ここに入力した信号は、BH250 / BG250-208 のアウトプットから出力されます。個人練習時の楽曲確認やメトロノーム／リズムマシンの接続に使用できます。付属のミニジャック・ミニジャック・ケーブルを使えば、リハーサルで iPod<sup>®</sup> 等のミュージックプレイヤーを使用できます。

## 14. ヘッドフォン・アウト (ミュート型)

ヘッドフォン用の  $1/8$ " ミニジャック端子です。このスタジオ・クオリティのヘッドフォン・アンプは、出力に微量のスピーカー・フィルターが加えられており、ヘッドフォンを装着しながらの演奏時にも違和感のないサウンドを実現します。ヘッドフォン・アウトからは AUX IN インプット・ジャックの信号も出力され、ミュージックプレイヤーやコンピューターのサウンド



カード等からのバックিং・トラックを伴奏に演奏できます。自宅での個人練習や本番前のパートの最終チェックなどに便利です。

### 15. BALANCED OUTPUT - バランス・アウトプット

ライブ時にライン出力を PA に送る、またはスタジオでレコーディング機器に接続する時に使用します。

### 16. PRE/POST EQ - プリ／ポスト EQ ボタン

バランス・アウトプットから出力する信号の種類を指定します。PRE（プリ）の設定では EQ と TonePrint の前、POST（ポスト）の設定では後の信号が出力されます。

## プロテクション (保護) モード

本製品は、アンプ本体と使用者を守るための高度な保護システムを搭載しています。通常、これらの機能が稼働するのは極度に過酷な環境下に限られます。

**本体の冷却グリッドは、絶対に塞がないでください。**換気が不足すると、アンプの温度が過度に高まる可能性があります。

本機はインテリジェントな保護システムを搭載しており、本体の扱いを誤った場合や過酷な環境で生じうる誤動作や故障を可能な限り防ぎます。本機がプロテクション・モードに入ると、TUNER LED が2つずつ点滅し、出力がミュートされます。

### プロテクション・モード稼働の原因

- スピーカー・アウトプット側で回路のショートが生じた
- 使用環境の温度が高すぎる
- 正常な換気が行えない
- 接続先のスピーカーのインピーダンスが  $4\Omega$  を下回っている

プロテクション・モードに入るとスピーカー出力はミュートされ、ショートによるスピーカーの破損を防ごうとします。バランス・アウトは音を通し続けます。

### プロテクション・モード稼働後の対策

- 本体が熱を持っていて自動的に復帰しない場合は、アンプの電源を落とし、1分間待ちます。十分な換気を確保します。
- 破損ケーブルはショートの原因になります。スピーカーケーブルの破損がないか確認します。
- アンプの電源を再度投入します。

これらの処置を講じた後に再度電源を投入してもチューナーのLEDが点滅を続けて問題が解決されない場合は、正規サービスセンターに本体の点検を依頼してください。

## 仕様

インプット	
入カコネクター	1/4" ジャック
入カインピーダンス	500 k $\Omega$ / 100 pF
ゲイン・レンジ	-96 ~ 36 dB
トーン・コントロール	
ベース	80 Hz (ゲイン: -24 ~ 0 dB)、 100 Hz (ゲイン: 0 ~ +15 dB)
ミッド	500 Hz(ゲイン:-24 ~ 0 dB)、800 Hz(ゲ イン: 0 ~ +15 dB & 0 ~ -12 dB)
トレブル/ TweeterTone	中央周波数 1800 Hz (ゲイン: -24 ~ 0 dB)、5000 Hz (ゲイン: 0 ~ +15 dB)
TonePrint	2 TonePrint スロット
チューナー	ベース・チューナー、常時オン
チューニング・レンジ	B0 (30.87 Hz) ~ G4 (392.00 Hz)

ミュート	スピーカー、ヘッドフォン、 バランス・アウト
マスターレベル/ ヘッドフォン・アウト	スタジオ・クオリティ・ ヘッドフォン・アンプ
ヘッドフォン・アウト・ インピーダンス	40 ~ 600 $\Omega$
電源	100 ~ 240V、50/60 Hz (70 W @ 最大出力の 1/8)
定格パワー	250 W (500W 瞬時ピーク @ 最低負荷)
スピーカー・アウト	Neutrik speakON™
バランス・アウト	バランス XLR、 プリ/ポスト・プリアンプ選択対応
最大バランス出力	+2 dBu
バランス出力 最適負荷インピーダンス	600 $\Omega$
リハーサル・インプット	1/8" ジャック・インプット、 iPod® 接続対応

湿度	最大 90% (結露なきこと)
寸法 - BH250	220 x 63 x 231 mm
寸法 - BG250-208	292 x 320 x 465 mm
重量 - BH250	1.8 kg
重量 - BG250-208	11.6 kg
スピーカー・インピーダンス - BG250-208	8 Ω
仕上げ	ブラッシュならびにアノダイズ・アルミニウム・フロントプレート／メタル・シャーシ

## リンク

- TC エレクトロニック・ベース製品  
[tcelectronic.com/bass/](https://tcelectronic.com/bass/)
- TonePrint Bass  
[tcelectronic.com/toneprint/toneprint-bass/](https://tcelectronic.com/toneprint/toneprint-bass/)
- TC サポート  
[tcelectronic.com/support](https://tcelectronic.com/support)
- TC @ Facebook  
[facebook.com/tcelectronic](https://facebook.com/tcelectronic)

仕様は予告なしに変更となることがあります。

